

# 挑み続け「幻の聖火ランナー」に

## 1964年の東京五輪でも快走 鳥海勲さん

とりうみ いさお

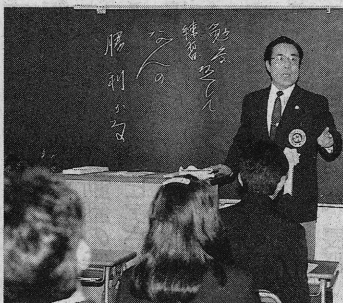
君津出身  
9月30日死去 93歳

## 惜別 2020

口癖は「練習なくして、なんの勝利かな」。日々の鍛錬を欠かさず、88歳まで出場し続けたマスターズ陸上では、短距離やハードル、ハンマー投げ、棒高跳びなどいくつもの種目で自身に挑み続けた。



1964年の東京五輪で聖火ランナーとして持つて走ったトーチと鳥海勲さん。いずれも家族提供



教諭として授業をしている。黒板には「練習・勉強なくして、なんの勝利かな」と書いてある

全日本マスターズ陸上に参加し、快走する1991年



退職後も、その日のトレーニングの内容や食事を細かく記録した「陸上日記」を書きながら、毎日数時間のトレーニングを続けた。マスターズ陸上の1000メートルハードルなどでは日本記録を打ち立て、84歳で重さ3キログラムのハンマー投げは17秒64、87歳で重さ1キログラムの円盤投げは10秒60を記録した。

退職後も、その日のトレーニングの内容や食事を細かく記録した「陸上日記」を書きながら、毎日数時間のトレーニングを続けた。マスターズ陸上の1000メートルハードルなどでは日本記録を打ち立て、84歳で重さ3キログラムのハンマー投げは17秒64、87歳で重さ1キログラムの円盤投げは10秒60を記録した。

選ばれてからは、自力で走りきれるように足を鍛錬し、五輪のために新しい靴を用意した。しかし、新型コロナウイルスの感染拡大によって、五輪は延期。来年の開催を前に息を引き取り、「幻の聖火ランナー」となった。

君津市出身。幼少期から運動神経は抜群で、ケンカも負け知らず。「政界の暴れん坊」として知られる同郷の故・浜田幸一元衆院議員とも若い時から交流があり、浜田氏に「一度も勝てなかつた」と言わしめるほどの悪童だったという。

土のグラウンドを1000メートルで走ったという。当時の日本記録にも迫る速さで、目を付けた東洋大から誘いがあり、本格的に陸上を始めた。短距離が専門だったが、第29回箱根駅伝では2区を任せられ、区間6位の走りをみせた。

卒業後は県立高校の教諭になり、上総高校や天羽高校で多くの選手を育てた。天羽高校時代の教え子の1人、斉藤武雄さん(61)は高校2年から約1年間、鳥海さんの自宅に下宿した。朝練のために5時起きで電車で2時間かけ通学していたが、見かねた鳥海さんに誘われたという。食卓を一

緒に囲み、寝食もともにした。「生活のリズムや食事など、陸上選手や人としての生き方を学べた」そんな熱意ある指導が実を結び、鳥海さんが指導した高校の陸上部は、私立の強豪校と肩を並べるインターハイの常連校になった。

本当は、今夏に聖火ランナーとして、2度目の大役を務めるはずだった。1度目は、37歳で迎えた1964年の東京五輪。選手や指導者としての実績が認められランナーに選ばれた。その時に掲げた聖火の

父の背中を追うように陸上の道に進み、高校教諭になった。「自分に厳しく、日々の生活が競技の結果につながる」ということを生涯かけて証明してくれた。もう一度、声援を浴びて走る姿を見たかった」と話した。(小木雄太)



千葉総局  
〒260-0013  
千葉市中央区中央3-10-4  
☎ 043-223-1911  
fax 043-223-1931  
mail chiba@asahi.com

京葉支局  
〒273-0035  
船橋市本中山2-1-18  
☎ 047-335-2141  
fax 047-335-2110

成田支局  
☎ 0476-32-5840

柏支局  
☎ 04-7167-8175

松戸支局  
☎ 047-369-2418

木更津支局  
☎ 0438-23-2424

館山支局  
☎ 0470-22-3155

茂原支局  
☎ 0475-22-2228

銚子支局  
☎ 0479-22-0241

### きょうの天気

6~12時 降水確率 12~18時

10	千葉	10
10	我孫子	10
10	銚子	10
10	木更津	10
10	館山	10

千葉	木更津
北北西	北
我孫子	館山
北西	北西
銚子	湿度 40%
北北西	波 2.5m

最高	最低
10度	4度
9度	-1度
10度	4度
10度	3度
11度	3度

千葉	木更津
西北西	西
我孫子	館山
西北西	西北西
銚子	湿度 40%
西北西	波 2.0m

12月16日 (旧11月2日)

日出	6.42
入出	16.28
日出	8.11
入出	17.56

月齢 1.4